

南部地区人権教育実践報告会

令和7年7月25日（金） 会場：蕨市民会館・蕨市立中央公民館



1 全体会の概要

- (1) 開会の言葉 主催者会
(2) あいさつ 南部教育事務所長
主催者会代表
蕨市長

(3) 人権作文・表彰

- | | | |
|-----------------|----------------|-----|
| ・「人とちがっていい」 | 新座市立新堀小学校 | 2年生 |
| ・「友だちのニコニコえがお」 | 蕨市立塚越小学校 | 3年生 |
| ・「気づいた大切なこと」 | 上尾市立鴨川小学校 | 4年生 |
| ・「相手の立場になって」 | 鴻巣市立鴻巣北小学校 | 5年生 |
| ・「見えない痛みに気づく目を」 | 川口市立青木北小学校 | 6年生 |
| ・「虐待は誰のせい？」 | 埼玉県立伊奈学園中学校 | 1年生 |
| ・「介護の知識と認識」 | 伊奈町立小針中学校 | 2年生 |
| ・「ふたりで奏でる音」 | 志木市立志木中学校 | 3年生 |
| ・「未来へ繋ぐ心の声」 | 埼玉県立新座総合技術高等学校 | 3年生 |

2 分科会の概要

分科会名	実践報告
同和問題 (部落差別)	○生徒、保護者、地域へ思いを届けるコミュニティ・スクールを目指した人権教育の取組 ○上尾市における人権教育の取組 ～同和問題の解決に向けて～
色々な視点 からみた 子供の人権 【オンライン】	○親子で考える人権問題 ○共に成長するインクルーシブ保育を目指して ○子供を取り巻く環境 ～After コロナ～
高齢者	○保育園における人権教育 ～保育園における子ども・高齢者・地域とのつながり～ ○高校福祉教育で生徒の人権意識を育てる取組
障害のある 人・その他 の人権問題	○障害者体験を通して得られたもの ○鴻巣市の社会教育における人権教育 ○共生社会を支える「チームうらとく」人権教育の取組
女性	○中学校における人権教育 ～保健室の立場から～ ○上尾鷹の台高校が目指す男女差のない生徒指導と、未来をめざす人権教育
外国人	○川口市における人権教育の推進 ～多文化共生社会の実現に向けて～ ○国際理解や多文化理解と、それらを尊重しようとする態度の育成

3 参加者の意見など

- (1) 人間としての在り方を、再度考えるきっかけになりました。これまで数回参加していますが、毎回実りのある場になっています。今後の人権教育に生かしていきたいです。
- (2) 分科会での実践報告が勉強になりました。また、幼保小中の教員、役所の方、定時制の教員、PTAの方等、様々な話が聞けて大変参考になりました。
- (3) 子供たちの実体験をもとにした人権作文はとても心に響くものがありました。当事者としての意識というものが何事においても大切なのだと感じました。